



診療科 HP



担当医一覧

Nephrology

腎臓内科

連絡先

外来 TEL : 0853-20-2381
病棟 TEL : 0853-20-2484
医局 TEL : 0853-20-2122 または 0853-20-2206
FAX : 0853-20-2122 または 0853-20-2201

診療科長

神田 武志 教授

専門分野：腎疾患一般、高血圧
資格：
日本内科学会認定 内科医
日本内科学会認定 総合内科専門医
日本腎臓学会認定 腎臓専門医・指導医
日本高血圧学会認定 高血圧専門医・指導医
日本透析医学会認定 透析専門医

当科では検尿異常、慢性腎臓病、保存期腎不全、電解質異常、腎代替療法、急性腎障害、遺伝性腎疾患等を幅広く行っています。

島根県内の腎臓病治療施設の中心的存在として、若手医師の育成にも力を入れています。

診療内容

対象疾患としては糸球体腎炎、二次性腎疾患（糖尿病性腎症、ANCA 関連血管炎、ループス腎炎など）、多発性嚢胞腎、電解質異常、保存期腎不全、慢性腎不全（血液透析、腹膜透析、腎移植）などがあります。アフェレシス療法に関しては、様々な疾患に対応しております。

業務内容は(1)外来：腎臓専門医、透析専門医を中心に、週3回の外来診療を行なっています。月2回の腹膜透析外来も行なっています。(2)入院：腎生検から保存期腎不全、電解質異常、急性腎障害、腎代替療法導入、血液浄化部における透析管理、アフェレシス療法を行なっています。他科からの院内紹介も多数引き受け、診療科間の連携も深めています。

特徴

検尿異常や腎障害の診断・治療方針決定のため、腎生検は年間50例程度実施しています。特にIgA腎症に対しては扁桃摘出＋ステロイドパルス療法を施行し、良好な治療成績を得ています。難治性ネフローゼ症候群に対するリツキシマブの投与やLDLアフェレシス療法を行なっています。さらに常染色体優性多発性嚢胞腎に対するトルバプタンの導入も積極的に行なっています。保存期腎不全に対する治療、教育入院、病診連携について、多職種（医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、医療ソーシャルワーカー）で取り組んでいます。末期腎不全に至った場合には腎代替療法（血液透析、腹膜透析、腎移植）の説明を行います。血液透析の導入、腹膜透析の導入・維持管理も当科で行っています。腎移植は泌尿器科で実施しています。当院では全ての腎代替療法を提供できます。



毎週木曜日の腎臓カンファレンス、入院中の全患者さんの検討を行い、治療方針を決定する



腎生検